

八尾市時報

発行所 大阪府八尾市役所
編集兼 川見三七雄
印刷所 大阪新聞印社
毎月1回(10日発行)
発行部数 30,000
定価 一部5円

人権擁護相談

人権を侵害されお困りの方は相談においで下さい。
とき 三月十四日
午後二時から四時まで
場所 市役所相談室
相談の秘密は固く守ります。

市民税の申告は20日まで

あなたの申告で課税

有利な期限内申告

税法の改正により、市民税はあなたの申告にもよって課税されることになり、個人の市民税所得額の課税方法が変わりました。申告期限は、三月二十日で、期限内に申告をされないといふのは、不利な結果がもたらされるので、なるべく早く申告書を提出して下さい。

申告しなければならぬ人
市内に住んでいるか、あるいは市内に仕事場、市内に事務所、事務所、家族を養っている人は、すべて申告しなくてはなりません。

申告をする必要のない人
前年中の所得が、給与所得だけの人で勤務先から給与支払報告書を提出されたとき、
前年中の所得が、基礎控除額九万円以下であるとき、ただし、純損失の繰越控除、雑損控除や医療費控除を受けようとするときは、申告書を提出して下さい。

申告用紙は
各ご家庭に、すでに申告書を出していた方があつた方が、期限内に申告されるというふうな連絡が適用されません。

二十五の計画街路 進む街路事業にご協力を

都市計画

都市は、時代によって形が変つて行く。生物である人間は、健康で生活するために、安全で、便利な街路が必要である。都市の発展は、街路の整備にかかっている。都市の発展は、街路の整備にかかっている。都市の発展は、街路の整備にかかっている。

運転者も歩行者も注意

交通事故をなくす運動

交通事故は自動車の増加と共に年々、大阪府下では昨年中に千人を超える死者を出して、社会問題となつてきました。当市四区の交通事故数は三十五年四百五十七件(死者十人)に対し、三十六年は五百九十三件(死者二十一人)と大々上つてきています。これらの事故を起さぬよう、交通安全運動を起す必要があります。交通安全運動は人の命を救つたり、大けがを免れ、人も車も「自らを傷つけない」と共に他人にも傷つけない。

計画街路網

「都市計画は街路が中心」といふ言葉があるように、都市の基本となるのは、街路の整備です。八尾市の都市計画街路網は、四区にわたって、計画街路網を考へて、大規模に整備する予定です。計画街路網の整備は、都市の発展に大きく貢献するものと見られています。

三月中に申請手続きを 児童扶養手当

児童扶養手当は、特別困難な生活をしている母子家庭や、孤児を育てている家庭に、養育費の一部として支給される手当です。申請は三月三十一日までに提出して下さい。申請書は、市役所市民課で受け付けます。

五月十六日までに請求を 引揚者・遺族給付金

引揚者・遺族給付金は、戦時中引揚された方、戦時中死亡した方の遺族に支給される手当です。申請は五月十六日までに提出して下さい。申請書は、市役所市民課で受け付けます。

窓

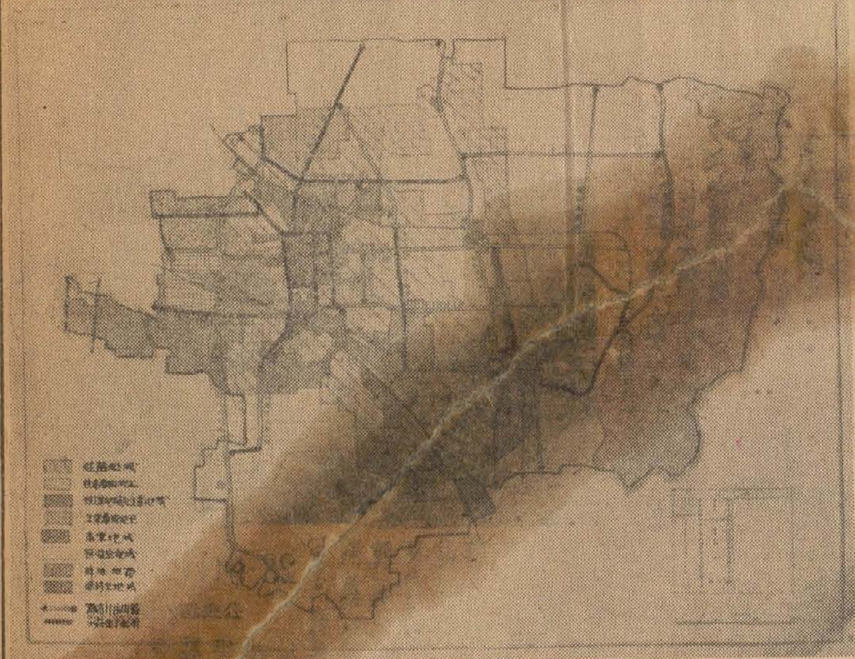
この欄は、市民相談で寄せられた質問や、市の施策についてお知らせします。

互れきの処理

互れき(瓦)の処理は、風害防止のために重要です。市では、互れきの処理を奨励しています。

市営住宅二戸 当せん番号

市営住宅二戸の当せん番号は、〇〇〇〇〇〇です。抽籤は三月十日に行われました。



八尾市都市計画図

ご覧下さい 固定資産課税台帳

税務課では、二十日まで土地、家屋、機械器具などの評価額を記入した課税台帳をみなさんにご覧いただいています。三十六年中に地目の変更、家屋の新築、増築や損壊など特別の事情のあったときは、基準によって新しく評価額が決定されています。そのほかは、前年の評価額が据え置かれています。なお、異動で前年度と評価額が変わったものに限り、適正な評価として高すぎると思われる方は、固定資産評価審査委員会に三月三十日までの間に審査請求をすることが出来ます。評価額の据え置かれたものは審査の請求ができません。固定資産課税台帳は、税務課にお問合せ下さい。

3月1日から

水道工事は公認業者で

水道の給水工事は、八尾市水道事業給水条例によって公認業者以外ではできないことになっております。もし、次の公認業者以外に工事されたときは、給水が停止されますから、水道工事をされる場合は、必ず公認業者にご相談下さい。

中和工業株式会社	頭証寺 四一
磯山工業所	恩智 三三六
株式会社中野工業所	亀井 二八三
松田工業所	東月 四二四五
増田工業所	山本町北六丁目八三
森本工業株式会社	福松 一三三八
旭工業所	本町一丁目四八
株式会社崎山工業所	山本町四丁目五〇
株式会社東田機製作所	山本町一丁目二二
沼田工業所	安中 四〇九
旭設備工業所	太田 一六一
中嶋工業所	木ノ本 二六四の四

なほ、旭設備工業所の雇用田中力氏(去る三月一日から退職)は、技能資格は取消されています。

